

令和4年度

外国人相談窓口の運営

共催:(一財)自治体国際化協会(CLAIR)

平成30年の入管法改正による外国人材の受け入れ、共生のための総合的対応策のひとつとして、自治体の相談窓口の充実が急務となっています。この研修では、関連機関との連携・役割分担、人材育成の方法等、外国人相談窓口の設置及びより良い運営方法の工夫について情報を共有し、解決策を考えるとともに、実際の相談業務において必要となる知識や傾聴等のスキルについても学びます。

開催要領

日 程
令和4年8月8日(月)～8月10日(水)(3日間)
場 所
全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 市町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市町村国際交流協会の職員で、多文化共生施策を担当している方。
- 多文化共生に関連して、地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方。

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数
40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊
研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費
6,950円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
 (一財)自治体国際化協会(CLAIR)からの助成(研修費3,900円)後の額です。CLAIRの助成対象外の方は、10,850円です。
 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限
令和4年6月22日(水)まで
申込方法
JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。
 ※NPO、NGOの職員の方がお申しいただく場合は、受講推薦書が必要になります。
 受講推薦書はJIAMホームページの書類様式集からダウンロードしてください。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**
 〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906
 [e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年

8月
8日(月)

- 11:00~ 入寮受付・昼食
12:30~ 開講・オリエンテーション
13:00~14:00 **講義 出入国在留管理庁における外国人受入環境整備への取組について**
法務省出入国在留管理庁在留管理支援部在留支援課 補佐官 田中 信子 氏
外国人材の受け入れ・共生のための総合的対応策の概要や、外国人受入環境整備への取組及び最近の動向等について、本研修の導入講義としてお話しいただきます。
- 14:15~15:45 **講義 外国人相談事業に求められる役割**
(相談員としての心構え・倫理など)
(公財)兵庫県国際交流協会 西語相談員 村松 紀子 氏
外国人相談窓口を運営していくうえでの、外国人相談事業に求められる規則や心構え・倫理等及び相談を受ける際の心構え等について相談員の立場としてお話しいただきます。
- 16:00~17:30 **講義 外国人相談窓口運営のポイント①**
(公財)仙台観光国際協会国際化事業部国際化推進課 企画係長 菊池 哲佳 氏
相談窓口を運営していくうえでのポイントについて、外国人相談窓口に不可欠なコーディネーターの視点からお話しいただきます。
- 18:00~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和4年

8月
9日(火)

- 9:25~9:55 **事例紹介 広島市・安芸郡外国人相談窓口の運営実務(共同方式)**
広島市市民局国際平和推進部国際化推進課 多文化共生担当 吉田 武史 氏
複数の自治体が連携することにより運営する共同方式について、その経緯や実際の運営上の工夫、課題等についてお話しいただきます。
- 9:55~10:35 **事例紹介 外国人相談窓口の運営実務(調整中)**
- 10:50~12:00 **事例紹介 関係機関との連携・地域住民との共生に向けた取組**
(公財)滋賀県国際協会 主幹 光田 展子 氏
滋賀県国際協会における実践事例から、外国人相談窓口事業の運営における他機関との連携や地域住民との共生に向けた地域での取組についてお話しいただきます。
- 13:00~14:30 **講義 外国人相談の実際~多文化ソーシャルワークの視点から~**
(公財)北九州国際交流協会事業推進課 主任 多文化ソーシャルワーカー 矢野 花織 氏
外国人相談事業において求められる知識や技術、留意点、また多様な専門家・専門機関とのネットワーク作りの工夫などについて、社会福祉士であり、相談窓口の運営者でもある立場からお話しいただきます。
- 14:45~17:00 **講義・ワールドカフェ よりよい外国人相談窓口を考える**
(公財)仙台観光国際協会国際化事業部国際化推進課 企画係長 菊池 哲佳 氏
これまでの講義、事例紹介を基によりよい外国人相談事業のあり方について考えます。

令和4年

8月
10日(水)

- 9:25~12:00 **講義・演習 相談窓口のための傾聴のスキル**
四谷ゆいクリニック 多文化カウンセリングルーム チーフカウンセラー 田中 ネリダ 氏
外国人相談窓口の対応者に必要とされる傾聴技法について学びます。また、外国人のメンタルヘルスに関する基礎知識と専門家へのつなぎ方など具体的なケース(事例)への対応方法について、演習を取り入れながらお話しいただきます。
- 13:00~14:30 **振り返り・質疑応答・まとめ 外国人相談窓口運営のポイント②**
(公財)仙台観光国際協会国際化事業部国際化推進課 企画係長 菊池 哲佳 氏
3日間の講義・事例紹介・演習等を振り返るとともに、多文化共生社会に不可欠な外国人相談窓口のあり方について考えます。
- 14:30~15:00 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

- 本研修は、全日程を(公財)仙台観光国際協会 国際化事業部 国際化推進課 企画係長 菊池 哲佳 氏にコーディネーターとしてご指導いただきます。
- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

■ (一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

- ① 地方公共団体に属する職員 研修費(3,900円)を助成
※ 地方公共団体に属する職員については、研修費のみの助成となっていますので、ご注意ください。
- ② 地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員 研修費(3,900円)及び往復交通費
地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたは
NGOで、地方公共団体又は、地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員
の全額を基準とした額を助成
※ 詳しくは(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。
TEL:03-5213-1725 FAX:03-5213-1742
ホームページ: <http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail: tabunka@clair.or.jp